

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てられる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率（％）	4.8	9.2	結果	4.5	3.0	3.4	7.2		C
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	54.55%		
1 (2)	理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差（人）	0.60	調査ごとに縮小	結果	0.53	0.56	0.58	0.72		E
				達成率	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
1 (3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合（％）	57.80	62.00	結果	59.34	63.92	67.27	64.60		S
				達成率	36.67%	100.00%	100.00%	100.00%		
2	放課後児童クラブ待機児童数（人）	0	0	結果	0	0	0	0		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）	10	20	結果	10	10	12	10		E
				達成率	0.00%	0.00%	20.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. （1）出生数に対する小学校入学児童数の伸び率」 ・これまでと比べて、大幅に増加したが、目標値は達成できなかった。 ・今後も、子育て支援パッケージの充実など、子育て世帯に選ばれるまちづくりを進める。 「1. （2）理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差」 ・昨年度までと比べて、大幅に増加し、目標値を達成できなかった。 ・R7年度からは新たに出産費用助成事業や、こども園での給食の主食の園提供など、子育てにかかる負担のさらなる軽減を図る。 「1. （3）こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合」 ・昨年度から引き続き、目標値を達成した。 ・情報交換や相談のしやすさに課題がみられたため、信頼関係の構築に努める。 「2. 放課後児童クラブ待機児童数」 ・昨年度に引き続き、目標値を達成した。 ・引き続き、担い手（支援員）確保に向けた取り組みを実施する。 「3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設」 ・講師の担い手確保に努めているが、課題となっている。 ・受講者数は一定数あるため、引き続き、魅力ある学びの提供に努める。

1	(1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化した「こども計画」を策定し、子育て支援事業を推進する。	52,979 129,654
母子保健事業費	すべての妊産婦、乳幼児、保護者に対し、妊娠から幼児期までの母性、乳児・幼児の健康保持・増進を図るため、健診、相談、保健指導などを行う。	保護者が自ら進んで育児等についての正しい理解を深め、健康を維持・増進するために、保護者の不安に寄り添いながら支援する。	28,663 33,301
妊娠・出産支援事業費	安心して子どもを産むことができるための支援と妊娠出産からの切れ目ない支援を行う。	妊娠届の面談で出産・育児の困りごとを聞き、保健師等が保護者と継続的につながる伴走型支援を行う。また、不妊治療費の助成、出産祝金等の経済的負担軽減や産後ケアを引き続き実施する。	55,166 62,499

1	(2)	理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
子ども等福祉医療費助成事業費	高校卒業までの子ども（所得制限なし）と、障がいのある方（所得制限あり）、ひとり親家庭（所得制限あり）の医療費を助成する。	対象者へ制度を周知する。国・県への制度の拡充を要望する。	526,857 547,890
ファミリーサポートセンター事業費	子どもを預けたい方と、預かりの手伝いをしたい方との相互援助活動に関する連絡、調整等を行う。	援助会員の確保のため、託児利用しやすい安全な環境づくりを行う。	6,218 6,824
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化したこども計画を策定し、子育て支援事業を推進する。	52,979 51,540
地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実と、子育ての不安感の緩和のため、子育て親子の交流の場を提供する。	親子の交流と相談の場を提供することにより、地域の子育て支援機能の充実、子育ての不安感の緩和を図り、子どもの健やかな育ちを支援する。	17,406 18,678

1	(3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
こども園教育・保育推進事業費	保護者のニーズに応じた体制の充実と保育教諭や調理員等人材確保に取り組む。また、恵那市のこども園が共通して掲げる4本柱の取組を推進させるとともに、保育教諭の資質、指導力の向上を目指す。	未満児の受け入れ枠の拡大、保育教諭修学資金貸付事業や養成校訪問を行う。また、経験年数や担当クラスに応じたスキルアップができるよう、ねらいと対象者を明確にした研修を実施する。ICTの活用を拡大し、リモート園ライブ事業では、保育教諭が実技講習を受ける環境を整える。	1,161,970 1,245,426
こども園発達障がい児等支援事業費	医療的ケア児や発達障がい等特別な配慮が必要な園児に対し、個に応じた支援を行う。	関係機関と情報を共有する。必要に応じてケース会議で対象児の実態と保護者の思いを把握した上で、受け入れ態勢、サポート体制を整える。	99,236 129,654

2	放課後児童クラブ待機児童数（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
放課後児童対策事業費	就労等により保護者が不在となる小学生に対し、放課後児童クラブサービスを提供するための支援を行う。	子どもたちが安心安全に過ごせるよう、支援員の確保に努め、安定したクラブ運営を行うための支援を行う。	223,905
			235,440

3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
特色ある教育推進事業費	特色ある教育を推進するため、外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動の充実・活性化の支援を行う。	もっと学習したい生徒への学習機会の確保、支援を行う。講座開設においては、学校運営協議会による主体的運営となる取り組みを促進する。	46,233
			54,959

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
こども発達センター事業費	児童福祉法に基づく「障害児通所支援事業施設」の運営及び維持管理の支援をします。	・こども発達センター （にじの家・おひさま）運営	9,825
			9,415
児童家庭支援事業費	子ども家庭支援員を配置し、育児不安等、身近な子育て相談や母子・父子家庭の自立援助に応じるなど、児童家庭を支援します。	・子ども家庭支援員の配置 ・自立支援教育訓練給付金事業 ・高等職業訓練促進給付金事業	12,824
			7,258
障がい児通所支援給付費	児童福祉法による障がい児通所給付、障がい児相談支援給付を実施します。	・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・障がい児相談支援給付	233,847
			200,000
教育・保育施設支援事業費	子ども・子育て支援制度に基づく私立保育園2園、小規模保育事業所1園対して、委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成します。	・私立保育園への保育業務委託 ・小規模保育事業所の運営助成	197,207
			355,130
私立幼稚園支援経費	幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付を実施します。	・私立幼稚園利用者への施設等利用給付事業	40,743
			43,710
地域福祉推進経費（安心暮らし）	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	47,595
			52,176
歯科保健推進事業（健康）	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	4,014
			4,235
保健センター一般経費（健康）	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	129,431
			165,670
予防接種事業（健康）	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	179,829
			128,298
教育発達相談支援事業（学びの継続）	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実を図ります。	・専門相談員（心理士）の業務委託 ・教育・発達支援センターによる支援の実施（教育相談、教育・発達相談室「あおば」、教育支援室「はなのき、むつみ」） ・校内教育支援センターの設置	48,797
			68,271
小学校教育振興（学びの継続）	小学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・学習支援員の配置 ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・ICT教育ツールの導入	189,812
			170,060
中学校教育振興（学びの継続）	中学校の教育活動を充実・活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを実施します。また、ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・学習支援員の配置 ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・ICT教育ツールの導入	79,790
			112,120

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内の魅力ある雇用の場に、若年者をはじめとした人材が就職しやすくなる支援を行なうとともに、仕事と生活の調和が配慮され、安心して働くことができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合（％）	31.10	35.00	結果	29.82	36.54	26.74	22.20		E
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%		
1 (2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合（％）	44.20	41.40	結果	41.50	39.03	38.80	38.70		S
				達成率	96.43%	100.00%	100.00%	100.00%		
2	就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数（人）	198	264	結果	201	203	201	253		A
				達成率	4.55%	7.58%	4.55%	83.33%		
3	ワークライフバランス推進企業数（社）	85	120	結果	69	80	75	83		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合」 ・進学希望者が増加し、就職希望者が減少傾向にあることから、年度毎の変動も大きいですが、基準値を下回る状況が続いている。 ・高校内企業説明会や見学会を増やし、高校と地元企業との関わりを強化する。 「1.（2）市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合」 ・目標値を達成したが、転出理由の中では、「職業上の理由」の割合が多い状況が続いている。 ・ワーケーションやサテライトオフィスなど、恵那の自然を生かした新たな働く場の確保や、魅力ある働き場（企業）の誘致など、恵那市に住み続けながら働けるような取り組みが必要。 「2. 就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数」 ・市内及び近隣市に福祉サービス事業所が増えたことや福祉サービスの周知等により、昨年度からさらに増加となった。 「3. ワークライフバランス推進企業数」 ・登録事業所はほぼ横ばいであり、基準値を下回る状況が続いている。 ・登録企業増に向け、岐阜県と協力しながら、さらなる制度の周知を図る。

1	(1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合 (%)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所 P R 動画の活用により、高校生に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,436
			58,300

1	(2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合 (%)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所 P R 動画の活用により、求職者に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,436
			58,300

2	就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
自立支援給付費	障がいのある方が自立した日常生活を営むために必要な障がい福祉サービスに係る給付などを行う。	福祉企画室や委託相談事業所等と連携し、潜在者の掘りこしや、障がい者の社会参加へと繋げる。	1,097,226
			999,990

3	ワークライフバランス推進企業数（社）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	事業所への制度の周知の強化とともに、企業説明会などで登録企業の表示をするなど、企業のイメージアップにつなげる。	57,436
			58,300

その他の事業 (実施計画にある事業を掲載)			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
地域福祉推進経費 (安心暮らし)	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・ 包括的相談支援の実施 ・ 多機関協働事業の実施 ・ アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	47,595
			52,176
高齢者活躍支援事業 (安心暮らし)	高齢者が健康で生きがいをもち、社会で活躍できるよう支援を行います。	・ シルバー人材センター運営支援 ・ 壮健クラブ活動支援	25,948
			26,004
生活困窮者自立支援事業 (安心暮らし)	様々な要因によって困窮している、または、そのおそれのある方に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を早期的、包括的に行います。	・ 自立相談支援事業の実施 ・ 住居確保給付金の支給 ・ 就労準備支援事業の実施	30,186
			26,280

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 安心して日々を暮らせる		
目指す方向	安心して日々の暮らしを送ることができ、誰もが活躍できる社会を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	介護保険認定率（％）	17.0	18.6％以下	結果	17.6	17.4	17.6	17.5		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）	148	430	結果	186	352	546	706		S
				達成率	13.48%	72.34%	100.00%	100.00%		
3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）	130	180	結果	134	130	116	96		E
				達成率	8.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
4 (1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）	2	14	結果	7	8	9	12		A
				達成率	41.67%	50.00%	58.33%	83.33%		
4 (2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）	44.5	57.3	結果	47.0	48.4	51.3	54.4		B
				達成率	19.53%	30.47%	53.13%	77.34%		
4 (3)	汚水処理施設の耐震化率（％）	90.0	100.0	結果	90.0	90.0	90.0	90.0		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
5	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）	2.00	1.70	結果	1.94	1.84	1.79	1.72		A
				達成率	20.00%	53.33%	70.00%	93.33%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 介護保険認定率」 - 総合的な相談体制の推進や介護予防事業などの実施により、認定率の上昇を抑えた。 「2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数」 - 市内福祉事業所の施設長の講話や交流会など、新しい分野での障がい者理解促進に取り組んだ。 「3. 福祉総合相談窓口の連携強化」 - 総合相談窓口「断らない窓口」により、複雑・複合化した課題を積極的に受け入れた。 - 重層的支援体制による分野を超えた支援のため、課題の整理と支援先へのつながを行った。 「4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）」 - 昨年度と比較すると1本の橋梁の整備が進んだ。R7年度も、引き続き計画的に実施していく。 「4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率」 - 昨年度と比較すると、耐震化がやや前進した。R7年度も、引き続き計画的に実施していく。 「4. (3) 汚水処理施設の耐震化率」 - 恵那市浄化センターを稼働しながらの工事となるため、5カ年計画。R7には、達成する見込み。 「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 - 地域資源回収拠点の周知やフードバンクの取り組みなどにより、目標水準を達成した。

1	介護保険認定率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
高齢者活躍支援事業費	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍するための支援を行う。	高齢者の社会参加の機会を増やすため、シルバー人材センターや壮健クラブの活動を支援する。	25,948
			26,004
認知症予防事業費	回想法を用いて脳を活性化させることにより、介護予防、認知症予防、健康増進を図る。	認知症予防を促進するため、回想法センター等で開催する各種事業への参加者の増加を目指す。	4,132
			4,431

2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
障がい者地域生活支援事業費	障がい者理解教育の充実、人権意識の向上のため、推進指定校へ支援を行う。	障がい者理解推進校の対象を拡大するとともに、身近な障がい者との交流の場の機会を増やす。	75,697
			84,356

3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域福祉推進経費	複雑化・複合化した支援ニーズに対し、包括的な支援体制による「属性を問わない相談支援」、「多様な社会参加支援」、「地域づくり」の3つの支援を一体的に行う。	包括的相談支援で受け止めた複雑化・複合化した事例を多機関協働事業につなぎ、各支援機関が円滑な連携のもと支援を行う。	66,551
			72,356
高齢者等生活支援事業費	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送るための支援を行う。また、高齢者の長寿を祝い、市民の高齢者を敬愛する心を育てる。	高齢者生活支援事業委託業者との連携によりサービス利用者の情報を収集し、支援が必要な高齢者を福祉総合相談につなげる。	15,563
			62,125
生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者や生活保護受給者に対し、専門の相談員が就労支援等の自立支援を行う。	受託先である社会福祉協議会と福祉総合相談の連携体制を強化し、支援を行う。	45,286
			41,380

4	(1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
道路維持管理事業費	市道を安全で快適に利用できるよう、維持管理や点検を実施する。	工事の早期発注と適切な工程管理を行う。		899,217
				440,500

4	(2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
水道事業	避難所等の重要給水施設への管路の耐震化整備を行い、持続可能な供給を行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。		327,599
				317,885

4	(3)	汚水処理施設の耐震化率 (%)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
下水道事業	災害に備え、下水道施設の耐震化等の更新整備を計画的に行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。	131,000 460,000

5	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
環境対策経費	ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を目指すため、3 R を推進し、ごみの分別の徹底、資源回収を行う。	雑がみの分別促進と、生ごみを資源として回収する方法を検討し、ごみ処理量の削減を行う。	57,989
			62,143

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
浄化槽設置促進事業費	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	49,082 50,552
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者等のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を実施します。	・市営住宅の維持管理	84,833 106,500
河川整備・維持管理事業費	安全で安心な市民生活を守るため、普通河川や水路などを適正に維持管理します。	・普通河川維持管理業務 ・普通河川改修事業 ・普通河川浚渫事業	44,592 29,440
駐車場管理運営経費	市営駐車場及び自転車駐車場を運営するため維持管理を実施します。	・恵那駅西駐車場改修 ・恵那駅西駐車場・武並駅前自転車駐車場維持管理 ・岩村、山岡、花白駅前自転車駐車場維持管理	12,208 12,440
山岡健康増進センター管理運営経費（健康）	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営 ・恵那市健康プラザ大規模改修工事（屋根、電気設備等）	27,383 75,361
ごみ減量化対策事業（潤うまち）	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、資源回収の奨励を行うとともに地域常設資源回収拠点を増やすことで、環境負荷の低減に向けたごみ減量化と循環型社会の形成を図ります。	・地域常設資源回収拠点の運営 ・資源ごみの市内循環 ・資源集団回収活動補助、環境美化活動補助 ・ふれあいエコプラザを活用した3Rの推進 ・生ごみ処理機購入補助	14,282 13,788
道路整備事業（リニア）	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	・瑞浪恵那交差市道整備 ・榎ヶ根浜松線、長島町252号線他道路整備	380,480 870,176

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	4 健康な体を維持できる		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に人生を全うすることができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）	17.7	18.0	結果	14.6	17.2	16.7	22.2		S
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%		
2	バイスタンダーCPR実施率（％）	40.0	43.0	結果	52.2	46.2	47.0	52.8		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
3 (1)	高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）	男性 8.9% 女性 5.8%	男性 5.7% 女性 4.3%	結果	男性 7.8 女性 5.7	男性 9.0 女性 7.9	男性 7.2 女性 6.9	男性 7.4 女性 5.9		E
				達成率	男性 34.38% 女性 2.17%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 53.13% 女性 0.00%	男性 46.88% 女性 0.00%		
3 (2)	糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合）（％）	男性 64.5% 女性 60.0%	男性 75.0% 女性 75.0%	結果	男性 66.0 女性 64.4	男性 61.0 女性 50.4	男性 58.0 女性 56.4	男性 61.9 女性 59.7		E
				達成率	男性 14.29% 女性 29.33%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合」 ・目標を達成することができた。 ・公立病院・診療所の持続可能な医療提供体制の確保、休日・夜間の救急医療の確保のため支援を行った。 ・「恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画」を策定した。 「2. バイスタンダーCPR実施率」 ・通信指令員の聞き取り能力向上により、実施率向上につながった。 ・救命講習受講者数も目標値以上を達成し、バイスタンダーの育成ができた。 「3. (1) 高血圧の改善」 ・昨年度と比べると、男性は改善、女性は悪化しており、目標値を達成できなかった。 ・保健師の訪問による実態把握など、個別のアプローチにより改善を図る。 「3. (2) 糖尿病の改善」 ・男女共に昨年度より低く、目標値を達成できなかった。 ・栄養士の訪問による実態把握など、個別のアプローチにより改善を図る。

1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
病院事業費	病院事業会計（市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	公立病院での救急医療や周産期医療の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	885,915
			879,736
地域医療確保対策事業費	休日・夜間の救急医療確保のため、救急医療機関の案内や診療所等と病院の運営費を負担する。また、医師・看護師確保のため、奨学資金等の貸付を行う。医療を持続的に提供するための恵那市地域医療ビジョン・恵那モデルを策定した。	休日・夜間の救急医療確保のため、診療所等の運営費を負担する。医療従事者確保のため、奨学金等の貸付事業を広報等で周知する。恵那市域医療ビジョン策定委員会を設置する。医療機関等へ原油価格・物価高騰等による影響緩和のための支援を実施した。	68,986
			55,869
診療所事業費	診療所（三郷・飯地・岩村・山岡・串原・上矢作歯科診療所）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	国保診療所の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	227,552
			280,391

2	バイスタンダーCPR実施率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
応急手当普及啓発事業費	市民の救命率向上を目指し、災害現場での傷病者の救護を担う応急手当有資格者を育成する。	救命講習受講者数年間2,000名以上、新規有資格者数250名以上通信指令員口頭指導率60％以上、バイスタンダーCPR50％以上を目指す。	996
			1,983

3	(1)	高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）		R6決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健幸ポイント事業、減塩チャレンジを高齢者の集いの場などで周知する。減塩レシピや野菜レシピの募集・普及。健幸フェスタの開催。健幸まちづくり計画の策定。	8,749	
			6,143	
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	高値血圧の方へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。中等症高血圧の改善と予防を図る。	9,238	
			10,613	

3	(2)	糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合）（%）		R6決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健幸ポイント事業、減塩チャレンジを高齢者の集いの場などで周知する。減塩レシピや野菜レシピの募集・普及。健幸フェスタの開催。健幸まちづくり計画の策定。	8,749	
			6,143	
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	ヘモグロビンA1c6.5%以上の方へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。ブルーライトアップ事業（糖尿病啓発活動）を行う。	9,238	
			10,613	

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	4,014
			4,235
がん検診事業費	がん予防のための正しい知識の普及や早期発見・早期治療のための各種がん検診を行います。	・がん検診事業の実施 ・がんの知識の普及活動 ・がん検診精度管理の向上	31,030
			34,418
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営 ・恵那市健康プラザ大規模改修工事（屋根、電気設備等）	27,383
			75,361
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	129,431
			165,670
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	179,829
			128,298
救急活動経費	救急活動を安全・迅速・確実に行うための消耗品、医療器具の保守点検に加え、救急医療の高度化を目指し、救急救命士を中心とした病院実習等を実施します。	・救急救命士養成研修派遣 ・救急救命士による重篤患者に対しての処置技術習得研修 ・救急隊員の各種講習受講	8,383
			8,622
救急施設整備事業費	市民の救命率向上に寄与するため、高度救命資機材の整備を計画的に実施するとともに、消防力を最大限に活用します。	・救急車積載AED更新	5,957
			42,275

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 犯罪や事故から身を守る		
目指す方向	防犯・交通安全の意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全の環境の充実を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）	4.4	3.8	結果	2.0	3.2	2.8	3.5		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
2 (1)	スクールゾーン（小学校を中心とした半径約500メートルの範囲）内通学路での安全対策実施率（市道）（%）	33.9	100.0	結果	67.9	83.0	100.0	100.0		S
				達成率	51.44%	74.28%	100.00%	100.00%		
2 (2)	人身交通事故発生件数（件）	72	42	結果	63	64	56	60		C
				達成率	30.00%	26.67%	53.33%	40.00%		

総合評価	評価の内容
C	「1. 犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）」 ・目標値を達成することができたが、昨年度と比べると、0.7ポイント増加した。 ・改善に向け、恵那警察署と協調して啓発を進める。 「2. (1) スクールゾーン内通学路での安全対策実施率」 ・計画の前倒しを行ったため、R5年度に目標を達成した。 ・今後はエリアの拡大等を検討し、さらなる安全対策を実施していく。 「2. (2) 人身交通事故発生件数」 ・街頭指導、交通安全教室などを実施したが、昨年度より4件増加した。 ・有効な周知方法を検討し、引き続き啓発を進める。

1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
防犯まちづくり事業費	市民の安全確保と防犯活動の効率化を図るため、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援、恵那地区防犯協会活動助成、防犯カメラの設置補助などを行う。	恵那警察署と協調して啓発活動を行う。	3,100
			3,600

2	(1)	スクールゾーン（小学校を中心とした半径約500メートルの範囲）内通学路での安全対策実施率（市道）（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
交通安全対策施設整備事業費	交通安全施設（道路区画線、カーブミラー、ガードレールなど）の設置・修繕を行う。	整備計画個所の整備が完了した。引き続き通学路の安全性の向上を図る。	39,291
			48,900

2	(2)	人身交通事故発生件数（件）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
交通安全まちづくり事業費	交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動への助成などを行う。	市民総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導、交通指導員による交通安全教室を開催するなど、継続的に啓発活動を行う。	6,746
			8,360

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
道路維持管理事業（安心暮らし）	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	・みんなのみち愛護事業 ・市道緊急修繕、道路維持修繕工事 ・橋梁点検、橋梁補修工事 ・道路保守、除排雪、支障木伐採業務	899,217
			440,500
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・世界ラリー選手権日本大会の開催 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、産業振興、青少年育成	509,104
			479,700

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 災害から生活を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）	0.0	100.0	結果	0.0	0.0	1.5	11.0		E
				達成率	0.00%	0.00%	1.50%	11.00%		
2 (1)	指定緊急避難場所を知っている市民の割合（％）	77.7	89.0	結果	87.7	87.4	84.6	86.0		B
				達成率	88.50%	85.84%	61.06%	73.45%		
2 (2)	総合防災訓練参集者の割合（％）	47.2	49.3	結果	0.0	18.4	39.0	39.0		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率」 ・令和4年度から個別避難計画の基礎となる「避難行動要支援者名簿」の作成を進めている。 ・情報提供に同意を得た要支援者については、行動計画の作成に入ることができた。 「2. (1) 指定緊急避難場所を知っている市民の割合」 ・ホームページ等を利用し、緊急避難所の周知に努めたことにより、昨年度より増加した。 ・引き続き、有効な周知方法を検討し、啓発を進める。 「2. (2) 総合防災訓練参集者の割合」 ・令和6年度は台風が接近していたため、総合防災訓練を実施できなかった。 ・有事に備え、地域防災力の向上を図るとともに、防災訓練の参加を促す。

1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	個別避難計画の策定が進むよう、地域の会議等で説明する。地域において、避難行動要支援者名簿を活用した地域活動を行う。	10,906
			65,859

2	(1)	指定緊急避難場所を知っている市民の割合（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	広報えなやホームページを利用し、避難所の周知を行う。	10,906
			65,859

2	(2)	総合防災訓練参集者の割合（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	有事の際に最適な避難行動が取れるよう、地域や振興事務所と協力し、避難訓練を実施する。	10,906
			65,859

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
建築物耐震促進事業費	昭和56年5月以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅等における耐震化の推進及び啓発を実施します。	・木造住宅無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・建築物耐震診断費補助事業 ・アスベスト含有調査等補助事業	11,638
			16,940
急傾斜地崩壊対策事業費	斜面の崩壊による公共施設や住宅などへの被害を防止するため、急傾斜地崩壊対策を実施します。	・急傾斜地崩壊対策事業（明智町吉良見地区、山岡中学校、山岡町八重洞地区、上矢作町城山地区）	41,506
防火まちづくり推進事業費	防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ります。	・少年消防隊活動事業の支援 ・女性防火クラブ活動事業の支援 ・火災予防ポスター展の開催	1,618
			1,816
非常備消防一般経費	消防団員の活動に必要な被服の貸与や報酬などを支給し、消防団活動を支援します。	・活動に対する出勤報酬の支給 ・消防団員処遇改善事業	89,403
			100,193
非常備消防管理経費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・消防団が保有する車両・消防器具庫の適正管理	11,239
			9,027
非常備消防施設整備事業費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫の改修や活動用車両、機械器具などを適正に管理します。	・消防ポンプ自動車更新 ・小型動力ポンプ付積載車の更新 ・小型動力ポンプの更新	10,682
			3,183
消防水利整備事業費	火災から大切な生命・身体・財産を守るためには、初期消火と消防活動の迅速化が求められ、消防水利の充実と初期消火資器材の整備拡充を図ります。	・消火栓放水器具の新規設置 ・老朽化した器具の更新 ・消防水利の新規設置及び修繕	21,965
			10,979
常備消防施設整備事業費	消防署の施設、装備品の安全対策と災害発生時の機動力の充実強化を図ります。	・水槽付き消防ポンプ自動車(水槽車)更新 ・支援車購入（緊急援助隊車両） ・東濃5市消防通信指令機能消防指令システム整備工事	10,569
			137,723
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	・危険空家解体撤去支援事業	7,013
			3,180

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	7 豊かな自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、森林、里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、誰もが親しめる場としての活用を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	593	5,400	結果	1,791	2,385	3,058	3,483		B
				達成率	24.92%	37.28%	51.28%	60.12%		
1 (2)	協定農用地面積 (ha)	1,328	1,401	結果	1,323	1,318	1,323	1,315		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
1 (3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	5	73	結果	12.3	24.8	24.8	26.7		D
				達成率	10.74%	29.12%	29.12%	31.91%		
2	都市農村交流人口 (人)	2,385	17,300	結果	4,275	6,134	8,081	10,554		C
				達成率	12.67%	25.14%	38.19%	54.77%		

総合評価	評価の内容
E	「1. (1) 市内民有林間伐等整備面積」 - 令和6年度は、425haの整備を実施したが、目標値は達成できなかった。 - 市管理森林を増やし未整備森林の森林整備を促進することで、間伐面積の増加を目指す。 「1. (2) 協定農用地面積」 - 昨年度から8ha減少し、目標値を達成できなかった。 - 協定組織構成員の高齢化等により組織継続が課題となる団体が複数みられるため、担い手の確保対策など農業の地域計画を活かし取り組んでいく。 「1. (3) 耕作放棄地解消面積」 - 昨年度から約2ha増加したが、目標値を達成できなかった。 - 協定組織構成員の高齢化等により協働活動ができず、組織継続が課題となる団体が複数みられるため、担い手の確保対策など対応を行う必要がある。 「2. 都市農村交流人口」 - 交流人口は増加傾向であるが、目標値を達成できなかった。 - 中野方地域棚田振興協議会等と農業体験等を検討し、都市部との交流を図る。

1	(1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	森林経営管理制度を活用した間伐促進を行う。	243,789 205,595

1	(2)	協定農用地面積 (ha)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。	構成員確保（組織統合）と財源となる交付金手続き事務の支援、指導を継続して行い、組織の継続を図る。また、協定のない地域についても積極的な参加を促す。	356,813 366,299

1	(3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。また、農地中間管理事業による農地の集積、補助金による耕作放棄地解消の推進を図る。	構成員確保（組織統合）と財源となる交付金手続き事務の支援、指導を継続して行い、組織の継続を図る。	356,813 366,299
農産物振興事業費	農業経営者の育成や営農組織の規模拡大を目的としたセミナーの開催、ジバスクラム恵那への助成、水田フル活用推進事業の実施などを行う。	多様な新規就農者の確保、管理者が不在となる農地を管理できる担い手の育成と規模拡大支援、スマート農業の推進	356,813 366,299

2	都市農村交流人口（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
都市農村交流事業費	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動を推進する。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指す。	交流人口は増加傾向である。事業者を支援するとともに、市外へPR及び新たな農業体験を検討する。	356
			473

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
浄化槽設置促進事業費（安心暮らし）	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	49,082 50,552
担い手育成事業費（産業）	農地の集積を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、産地の拡大と新たな担い手の育成を促進します。	・農業生産組織、認定農業者等への支援 ・新規就農者育成総合対策支援事業 ・営農組織の強化、法人化への支援 ・農地中間管理事業	47,960 56,520
林業基盤維持管理事業費（自然）	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	32,147 25,038
林業基盤整備事業費（自然）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業 ・林地崩落対策事業	58,869 71,352
地域材利用促進事業費（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能型の社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	702 1,875

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 独自の歴史・文化を守り、活かす		
目指す方向	伝統芸能、祭り、歴史的な街並みなどの独自の歴史・文化を伝える文化財を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、郷土へ誇りと愛着を醸成します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）	4,721	5,000	結果	859	3,222	3,332	3,476		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）	78,801	96,000	結果	19,509	29,323	29,330	36,113		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数」 ・昨年度と比べると改善しているが、目標値を達成できなかった。 ・R7年度は、イベント内容の改善、情報発信の強化など参加者数の増加につながる取り組みを行う。 「2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」 ・昨年度と比べると改善しているが、目標値を達成できなかった。 ・魅力ある展示を行い3館の回遊やインバウンド対応の強化などにより、来館者の増加を目指す。

1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
伝統芸能保存伝承事業費	市内各地で地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの保存伝承に取り組む団体が一堂に会し、演目を披露する。	お目見えだんまり以外の演目での集客強化について、実行委員会などで協議する。
文化芸術振興事業費	芸術文化の振興、伝統文化の保存継承など、市民文化の向上に寄与する活動を進める。（公益財団法人恵那市文化振興会に業務委託）	文化活動の裾野拡大のための事業を集客に結びつけるため、実行委員会などで協議し、工夫する。
		2,000 3,000 36,776 31,047

2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
文化財の調査・保存・活用事業費	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し、文化財等の保存伝承と活用を図る。	ひし屋資料館には英語の案内表記が無いため、英語版のパンフレットを作成しインバウンド対応を行い、入館者数の増加を図る。
美術館管理運営経費	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介する。	大河ドラマ「べらぼう」に関連した企画展や姉妹館である「マンガ館」との企画展を行い、魅力の高いコンテンツを提供し、入館者の増加を図る。
		82,365 96,847 49,933 49,640

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 美しく使いやすいまちをつくる		
目指す方向	魅力的なまち並み・景観の形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	特定空家解消率（％）	50.0	92.3	結果	71.4	64.3	68.8	72.2		C
				達成率	50.59%	33.81%	44.44%	52.48%		
2	都市計画道路整備率（％）	49.0	52.0	結果	49.1	49.1	49.1	49.1		E
				達成率	3.33%	3.33%	3.33%	3.33%		
3	地籍調査実施率（％）	41.8	43.6	結果	45.1	45.3	45.3	45.6		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 特定空家解消率」 ・特定空家が新たに4件認定され、合計36件となった。 ・うち26件（R6は4件）を解消したが、目標値は達成できなかった。 ・目標達成のため、法改正に伴う制度の見直しと、制度の周知を図る。 「2. 都市計画道路整備率」 ・路線整備は実施しなかったが、新たな都市計画道路の概略設計を実施した。 「3. 地籍調査実施率」 ・令和6年度中の登記完了面積は1.19km²で、認証請求中の地区もあり、確実に進捗している。

1	特定空家解消率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている特定空家の解体費に対して補助を行う。	空き家を適正に管理するよう周知啓発を行いつつ、空き家バンクとも連携し良質な空家を活用し、特定空家を増加させないよう努める。	7,013
			3,180

2	都市計画道路整備率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
都市計画推進事業費	都市計画道路の整備を推進する。	事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。	21,143
			20,156

3	地籍調査実施率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地籍調査事業費	土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を行う。	さらなる進捗を図るため、他省庁の補助事業と連携する手法を検討する。	123,317
			145,281

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	10 行きたいところへ行ける		
目指す方向	市民や来訪者が行きたいところに行くことができるように、各種の移動手段について総合的な利便性の向上を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	公共交通機関の年間利用者数 (人)	761,490	800,000	結果	479,099	454,695	453,339	497,875		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 公共交通機関の年間利用者数」 ・昨年度と比べると改善しているが、目標値を達成できなかった。 ・明知鉄道の利用者数は、増加傾向であるが、コロナ前の水準には戻っていない。 ・コミュニティバスの利用者数は、地域と連携した路線再編や運賃の見直しなどにより下げ止まり傾向となっている。今後も、利用促進を継続する。

1	公共交通機関の年間利用者数（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
基幹交通対策事業費	持続可能な地域公共交通の実現に向けて、地域公共交通ネットワークを維持しつつ、効率的かつ利便性の高いサービスを提供する。	・地域公共交通ネットワークの形成 ・公共交通の利用促進 ・交通コンシェルジュ事業	337,235
			315,612
地域交通網対策事業費	過疎地域など公共交通サービスが充分に対応できないエリアに対し、地域住民主体による地域移送サービスの取組みを支援する。	・地域公共交通ネットワークの形成 ・公共交通の利用促進 ・交通コンシェルジュ事業	5,968
			6,494
遠距離通学等対策事業費	遠距離通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するための支援を行う。	・公共交通の利用促進 ・遠距離通学地区へのスクールバス導入	75,655
			85,730

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
高齢者等生活支援事業費（安心暮らし）	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心して生活を送ることができるよう支援します。また、認知症などで判断能力が低下した方の権利擁護を支援します。	・高齢者生活等支援事業 ・権利擁護センターの運営	15,563
			62,125
高等教育振興事業費（学びの継続）	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・6次産業学習事業 ・特色ある学校づくり（ドローン） ・通学費支援事業	2,822
			4,350

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 モノや情報が容易に得られる		
目指す方向	市内のどこに住んでいても、生活必需品の購入や必要な情報の確保に困ることがないような環境整備を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）	8.1	7.6	結果	19.2	18.9	21.3	24.8		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
2	市民へのICTサービス提供数（件）	0	15	結果	5	12	13	15		S
				達成率	33.33%	80.00%	86.67%	100.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合」 ・昨年度と比べると、50～69歳、70歳以上の回答者で不便さを感じている方が増加した。 ・高齢者では運転ができないことなどが原因で、不便さを感じていると推測される。 ・まちなか巡回バスなどの交通政策や、ICTを活用した買い物支援などを総合的に考えていく。 「2. 市民へのICTサービス提供数」 ・市内全小中学校での学習ドリルアプリの導入、住民票等証明書のコンビニ交付の開始などにより目標値を達成できた。 ・R7年度は、次期ICT活用推進計画（R8.4～）を策定し、引き続き、DXの推進による地域課題の解決を図る。

1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
山村振興地域等活性化事業費	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行う。	利用者の声を事業に反映し、ルートやステーションを見直すなど、事業者と連携して取り組み、誰もが利用しやすい移動サービスを整備する。	13,747
			16,946

2	市民へのICTサービス提供数（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域情報運営経費	公共施設をつなぐ行政通信網や情報通信設備等の維持管理と共に、第2期ICT活用推進計画に基づき、利便性の高い市民サービスの提供を行う。	第2期ICT活用推進計画の成果を検証し、総務省が示す自治体DX推進計画や今後のトレンドを捉えながら、新たなテーマを持って次期ICT活用推進計画（R8.4～）を策定し、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化の実現を目指す。	68,243
			72,985

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	12 誰もが学び続けられる		
目指す方向	学校教育や読者などをきっかけにして学習習慣を身につけ、生涯を通して学び続けられる環境づくりを進めます。家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、郷土への誇りや愛着、社会参画意識など、社会性や協調性のある豊かな心を育てることができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）」の全国平均との差（％）	7.4	8.0	結果	5.3	1.8	4.3	-	-	-
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	-	-	
	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）」の全国平均との差（％）	0.7	全国と同水準	結果	-1.5	-4.0	0.7	-3.10		E
				達成率	0.00%	0.00%	100.00%	0.00%		
1 (2)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）」の全国平均との差（％）	4.6	5.0	結果	0.2	7.1	1.0	-	-	-
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%	-	-	
	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）」の全国平均との差（％）	-8.7	全国と同水準	結果	-0.3	2.3	-8.7	0.00		S
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%	100.00%		
2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	0	40	結果	9	11	12	12		D
				達成率	22.50%	27.50%	30.00%	30.00%		
3 (1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）	-4.5	全国と同水準	結果	-0.4	-3.4	0.4	0.9		S
				達成率	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%		
3 (2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）	8.4	10.0	結果	6.2	3.9	-0.8	-2.8		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）の全国平均との差」 「1.（2）家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）の全国平均との差」 ・R6年度の全国学力・学習状況調査から「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」の質問項目が除外され、計測できないため、新たな指標に変更した。 「1.（1）授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）の全国平均との差」 「1.（2）授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）の全国平均との差」 ・小学生は全国平均を下回ったが、中学生は全国平均と同水準となった。 ・家庭学習の習慣付けと学習アプリの効果的な活用により、自ら学ぶ力を向上させる。 「2. 学んで生かす人」 ・昨年度からの増加がなく、目標値を達成できなかった。 ・講座や地域の学習機会などを通じた周知と、登録後の活用機会の提供が課題となっている。 「3.（1）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）の全国平均との差」 ・全国平均を上回り、目標値を達成した。 ・コミュニティスクールと地域学校協働活動との連携による、学校と地域でつくる学びを推進する。 「3.（2）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）の全国平均との差」 ・全国平均を下回り、目標水準を達成しなかった。 ・コミュニティスクールと地域学校協働活動との連携による学校と地域でつくる学びを推進する。

1	(1)	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）」の全国平均との差（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		37,333
				36,460
小学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		188,460
				170,060

1	(2)	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）」の全国平均との差（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		37,333
				36,460
中学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		79,018
				112,120

2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）			R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
中央公民館講座運営事業費	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供する。認定生涯学習活動団体を育成する。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。		3,323
				4,168
コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図る。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。		78,037
				88,496
三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組む。	地域の市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげる。地域学校協働活動を推進するため、活動の浸透を図り、地域住民の参画者の増加につなげる。		9,507
				10,336

3	(1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校のエデュケーション活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。		46,233
				54,959

3	(2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R7予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校のエデュケーション活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。		46,233
				54,959

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
高等教育振興事業費	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・ 6次産業学習事業 ・ 特色ある学校づくり（ドローン） ・ 通学費支援事業	2,822
			4,350
教育発達相談支援事業費	教育・発達支援センターを核とした、学校生活になじめない児童生徒への支援体制を構築し、多様な教育相談や子どもの居場所づくりと社会的自立を目指すための教育支援の充実を図ります。また、学校では相談員を配置し、教育相談を実施します。	・ 専門相談員（心理士）の業務委託 ・ 教育・発達支援センターによる支援の実施（教育相談、教育・発達相談室「あおば」、教育支援室「はなのき、むつみ」） ・ 校内教育支援センターの設置	48,797
			68,271
図書購入事業費	乳幼児から高齢者にいたるすべての市民に、自主的な学習、調査研究、趣味娯楽など、生涯学習の基盤として必要な資料及び情報を提供します。	・ 図書資料の購入 ・ 新聞雑誌の購入	12,532
			17,955
読書習慣づくり事業費	こどもの読書活動推進に向け、乳幼児期から小学校入学まで、成長段階に合わせて事業を推進します。	・ ブックスタート用絵本の購入 ・ 子どもの読書啓発用配付物の印刷	256
			400
読書環境推進事業費	中央図書館を中核として、市民の読書活動を推進します。	・ 読書活動支援組織委託事業 ・ 地域読書活動推進組織補助事業	1,632
			1,940
人権尊重教育事業費	一人ひとりが人権尊重を理解し、互いに認め合い、共に支え合う共生社会のまち恵那を目指して、人権教育の推進を図ります。	・ 人権講演会の開催	415
			501
青少年育成事業費	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図ります。	・ 二十歳を祝う会の開催 ・ 放課後子ども教室の実施 ・ 恵那市青少年育成市民会議の事業実施	9,450
			9,819
美術館管理運営経費（歴史文化）	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・ 美術館の管理運営 ・ 企画展、講座の開催 ・ こども版画コンクールの開催	49,933
			49,640

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	13 暮らしに豊かさが感じられる		
目指す方向	芸術・文化・スポーツ、社会貢献活動、趣味・娯楽などのさまざまな活動を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会を増やし、暮らしに豊かさを感じられるようにします。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	スポーツ施設の利用者数（人）	360,738	363,000	結果	230,984	299,397	315,432	348,384		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
2 (1)	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）（12-2再掲）	0	40	結果	9	11	12	12		D
				達成率	22.50%	27.50%	30.00%	30.00%		
2 (2)	競技人口（人）	4,200	4,200	結果	3,773	3,482	3,572	2,510		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. スポーツ施設の利用者数」 ・昨年度と比べると改善しているが、目標値を達成できなかった。 ・各地区の体育協会等のスポーツ活動を支援し、施設利用者数とスポーツ人口の増加を図る。 「2. (1) 学んで生かす人」 ・昨年度からの増加がなく、目標値を達成できなかった。 ・講座や地域の学習機会などを通じた周知と、登録後の活用機会の提供が課題となっている。 「2. (2) 競技人口」 ・各団体で活動を行っているが、目標値を達成できなかった。 ・中学生対象のスポーツ教室や、オリンピックによるかけっこ教室、スケート教室などを実施し、競技人口の増加とアスリートの育成を図る。

1	スポーツ施設の利用者数（人）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
生涯スポーツ推進事業費	運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどの支援を行う。	小学校では、オリンピックによるかけっこ教室を開催する。こども園では、運動プログラムを実施する。	10,292
			10,776
地域スポーツ推進事業費	運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指し、スポーツ推進委員、各地区体育協会等に対する活動支援を行う。	スポーツ推進委員会議や研修を開催し、スポーツ推進に関する情報提供を行う。各地区体育協会等に運営補助金を交付し、地域でのスポーツ活動を支援する。	14,837
			15,431

2	(1)	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）（12-2再掲）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図る。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。	78,037
			88,496
三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、地域学校協働活動に取り組む。	地域の市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげる。地域学校協働活動を推進するため、活動の浸透を図り、地域住民の参画者の増加につなげる。	9,507
			10,336

2	(2)	競技人口（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
競技力向上推進事業費	競技スポーツへの関心を高めるとともに、トップアスリート育成を目指すため、各種スポーツ団体・大会への支援を行う。	近隣大学の運動部、社会人指導者と連携し、中学生対象のスポーツ教室を開催する。オリンピックによるかけっこ教室、スケート教室の開催、全国レベルのスケート大会を誘致する。	6,758
			11,282

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	・文化祭事業の運営 ・文化会館自主事業の実施 ・文化振興会の育成補助	36,776
			31,047
伝統芸能保存伝承事業（歴史文化）	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	・伝統芸能公演会開催等の負担金 ・伝統芸能大会、公演会等開催に係る補助 ・地芝居小屋活性化のための補助	6,789
			9,156
文化財の調査・保存・活用事業（歴史文化）	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	・恵那市史平成合併編の編さん ・伝建地区防災計画の見直し ・正家廃寺跡整備基本計画の策定	82,365
			96,847
美術館管理運営経（歴史文化）	中山道広重美術館の管理運営行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・こども版画コンクールの開催	49,933
			49,640
中央公民館講座運営事業（学びの継続）	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供します。また、認定生涯学習活動団体を育成します。	・市民講座、乳幼児学級、こどもフェスタ ・中央公民館講座の実施 ・オンラインを活用した講座開催 ・三学のまち推進委員会の開催	3,323
			4,168
スポーツツーリズム推進事業（訪れたいまち）	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・スケート場を活用したイベントの開催 ・日本大正村クロスカントリー大会の開催 ・恵那峡ハーフマラソン大会の開催	13,953
			15,671

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	14 もっと住みたいまちになる		
目指す方向	都市の持続可能性を高めるための人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高めて移住・定住を促進し、地域の維持に取り組みます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	新規住宅用地区画数（区画）	0	200	結果	21	28	44	52		C
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%	26.00%		
2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）	-2.63	-1.84	結果	-9.68	-10.39	-11.77	-9.36		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
3	空き家バンク成約数（件）	27	33	結果	32	26	21	28		E
				達成率	83.33%	0.00%	0.00%	16.67%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 新規住宅用地区画数」 ・民間分譲住宅地開発支援補助金を活用し、長島町永田地区で8区画の新規住宅用地が整備された。 ・リニアまちづくり基盤整備に基づき、必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。 「2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合」 ・20～39歳の女性が減少したが、転出数も減少した。 ・子育て支援や住宅取得支援などの施策の周知を積極的に行う。 「3. 空き家バンク成約数」 ・固定資産税の通知と一緒に、空き家の活用を促すチラシを郵送するなどの取り組みにより登録件数が増え、動きが活発になった。

1	新規住宅用地区画数（区画）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	3,658
			18,370

2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
移住・定住推進事業費	若者世代、女性人口の減少に歯止めをかけるための移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援や子育て支援施策を行い、定住人口の増加につなげる。	129,930
			143,860

3	空き家バンク成約数（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。	129,930
			143,860

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
労働対策事業（安心働く）	市内の産業を支える労働者が、生きがいとゆとりある暮らしが出来るような就労環境の充実や安定した雇用の確保により、安心して就業できる環境の充実を図ります。	・ 恵那ビジネスサポートセンター事業（雇用・就労対策分） ・ 恵那市雇用対策協議会事業 ・ 小学生の体験型企業見学事業	57,435
			58,300

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	15 産業をつくり、育てる		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	34	50	結果	54	98	68	64		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
1 (2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	3	9	結果	6	7	11	12		S
				達成率	50.00%	66.67%	100.00%	100.00%		
2 (1)	林業就業者数（人）	54	65	結果	53	57	59	62		B
				達成率	0.00%	27.27%	45.45%	72.73%		
2 (2)	農業の担い手経営体数（件）	114	120	結果	119	116	118	116		D
				達成率	83.33%	33.33%	66.67%	33.33%		
3	商店街の空き店舗活用件数（件）	4	7	結果	5	9	10	13		S
				達成率	33.33%	100.00%	100.00%	100.00%		

総合評価	評価の内容
C	「1.（1）恵那市商工振興補助金を活用した事業件数」 ・事業所のニーズを適宜把握し、引き続き支援メニューの充実を図る。 「1.（2）6次産業化に取り組む生産者団体等数」 ・昨年度から1件増加し、目標値を達成できた。 ・6次産業化に必要な施設設備、商品の魅力向上、販路拡大に対して引き続き支援する。 ・「ふうど認証」の取組を推進することにより、市内産農作物の消費拡大にも取り組む。 「2.（1）林業就業者数」 ・昨年度から3人増加し、目標達成に向けて順調に進捗している。 ・引き続き、担い手育成の助成を行い、林業従事者の育成を支援していく。 「2.（2）農業の担い手経営体数」 ・昨年度と比べると減少し、目標値を達成できなかった。 ・圃場整備、大型機械の導入など農業の収益性向上に取り組み、地域農業の担い手確保を推進する。 「3. 商店街の空き店舗活用件数」 ・目標値は達成したものの、商店街の空き店舗は増加傾向にある。 ・補助制度の活用は多いとは言えない状況のため、引き続き補助制度のPR推進や事業者のニーズ把握などに取り組む。

1	(1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図る。	事業者の新分野展開、事業転換、販路拡大等を支援する。 また、新商品開発と域外への情報発信を支援する。	105,470
			124,053
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	商工会議所、商工会と連携し、市内事業者の経営改善等の支援と新規創業を増やすための環境整備を行う。	126,244
			125,647

1	(2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	新規就農者の確保と、高品質な農産物を安定して生産する栽培技術の普及を図る。	47,961
			56,520

2	(1)	林業就業者数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	研修費や新規および5年目の職員の林業に必要な装備品の購入費に対し助成する。 新たな担い手確保支援策を検討する。	243,789
			205,595

2	(2)	農業の担い手経営体数（件）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	水稻の収益性改善、高収益作物の生産拡大、有機への転換など農産物の高付加価値化、担い手のいない地域への話し合いを通じた働きかけなどを行う。	47,961
			56,520

3	商店街の空き店舗活用件数（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図る。	まちなか市等のイベントを通して商店街の認知度を高めるとともに、魅力ある店舗の出店を促す。	105,470
			124,053
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	恵那くらしビジネスサポートセンターにおいて、事業継続と創業支援を実施する。	126,244
			125,647

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
農業振興地域整備促進事業費	恵那市の優良農地の適正な保全・管理を行います。	・ 恵那農業振興地域整備計画の変更 ・ 恵那市農業振興地域整備促進審議会の開催 ・ 現地調査、計画書作成	184
			451
鳥獣害対策事業費	鳥獣による被害から農地を守るための対策を行います。	・ 電気牧柵等の設置費の助成 ・ 捕獲実施隊への捕獲奨励金 ・ 捕獲免許の新規・更新手続きの助成 ・ ジビエの推進	31,062
			19,802
農業基盤整備事業費	農業生産基盤及び農村生活環境の整備を一体的に行い、立地条件を活かした農業と活力ある農村づくりを推進します。地域に点在するため池を順次改修し、地域全体の防災安全度を効率的、効果的に向上させます。	・ 県単かんがい排水事業 ・ 県単ため池廃止事業 ・ 県営中山間地域総合整備事業	103,834
			127,769
農業基盤維持管理事業費	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。	・ 農業用施設原材料支給 ・ 農業施設管理委託事業	26,779
			29,184
畜産振興事業費	各種疾病予防対策の事業実施支援、死亡牛BSE検査の負担軽減等により畜産農家の経営安定および畜産振興を図ります。	・ 多発疾病防除事業 ・ 飛騨牛生産基盤強化対策事業 ・ 繁殖雌牛増頭支援事業	21,985
			28,323
家畜診療事業費	早期疾病治療及びワクチンによる疾病予防や新技術導入により、畜産農家の経営向上・安定につなげ畜産振興を図ります。	・ 家畜診療業務 ・ 動物用ワクチン接種による疾病予防 ・ 家畜人工授精業務	9,654
			10,597
林業基盤維持管理事業費	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・ 地元管理者への原材料支給 ・ 林道維持等委託 ・ 林道修繕工事	32,147
			25,038
林業基盤整備事業費	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・ 県単林道改良事業 ・ 県単集落環境保全整備事業 ・ 林地崩落対策事業	58,869
			71,352
農地保全促進事業（自然）	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	・ 中山間地域等直接支払交付金 ・ 多面的機能支払交付金	356,812
			366,299
農産物振興事業（自然）	特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を活かした新たな農業施策を検討し、強い農業の振興を図ります。	・ もうかる農業プロジェクト ・ 恵那スマートテロワール事業 ・ 耕作放棄地解消支援事業 ・ 水田フル活用推進事業 ・ 日本食農連携機構との連携事業	15,761
			20,555
地域材利用促進事業（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能型の社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・ 林地残材搬出事業補助金	702
			1,875
企業誘致推進事業（リニア）	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・ 企業等立地（再投資）奨励金 ・ 企業誘致、本社機能移転誘致活動	143,229
			126,240

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	16 もっと訪れたいまちになる		
目指す方向	地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、観光まちづくりや都市農村交流などを通じて、まちの活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	観光消費額（億円）	87.0	100.0	結果	81.0	93.0	115.0	103.0		S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%	100.00%		
2 (1)	外国人延べ宿泊者数（人）	18,000	30,000	結果	517	260	10,624	11,952		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
2 (2)	スポーツ交流人口数（人）	13,425	26,000	結果	9,545	8,542	9,933	9,617		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 観光消費額」 ・WRC、岐阜未来遺産の認定を契機とした観光誘客や観光振興補助金の活用などにより、目標値を達成できた。引き続き、地域資源を活かした誘客に取り組む。 「2. (1) 外国人延べ宿泊者数」 ・台湾や欧米豪向けのプロモーションを実施し、一定数の受け入れにつながったが、コロナ禍前の水準には回復していない。 ・さらなるインバウンド獲得に向け、引き続きプロモーションや観光事業者の支援に取り組む。 「2. (2) スポーツ交流人口数」 ・ボルダリングの利用者数が伸びておらず、目標値を達成できなかった。 ・マラソン大会のPR強化による参加者の増加や、ウォータースポーツの利用者増加に向けた取り組みを行う。

1	観光消費額（億円）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる事業を展開する。	・世界ラリー選手権日本大会、ウィメンズラリーの開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	509,104
			479,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのりのみのり祭り補助事業、恵那五平餅推進事業補助の実施	53,284
			45,592
観光資源活用事業費	市内の観光地・観光資源の磨き上げや、受入環境整備を行い、観光地としての魅力や質を向上させる。	受け入れ観光整備支援事業、宿泊施設整備支援事業、C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	6,241
			7,016
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,840
			25,942

2	(1)	外国人延べ宿泊者数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
国際交流推進事業費	恵那市国際交流協会や岐阜県ポーランド交流協会の事業支援などを行い、国際交流活動を推進する。	外国語に対応できるような体制の構築を行うとともに、外国語に対応したパンフレットや案内表記の整備を進める。	7,299
			8,011
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・世界ラリー選手権日本大会、ウィメンズラリーの開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	509,104
			479,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのりのみのり祭り補助事業、恵那五平餅推進事業補助の実施	53,284
			45,592
観光資源活用事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	受け入れ観光整備支援事業、宿泊施設整備支援事業、C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	6,241
			7,016
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,840
			25,942

2	(2)	スポーツ交流人口数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・世界ラリー選手権日本大会、ウィメンズラリーの開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	509,104
			479,700
スポーツツーリズム推進事業費	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信する。	2つのマラソン大会のPRを積極的に行い、参加者増を目指す。笠置峡でもウォータースポーツ教室を行い、ポート・カヌーなどに関心を持ってもらい利用につなげる。	14,393
			15,671

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
都市農村交流事業（自然）	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	・棚田協議会活動支援 ・恵那市指定棚田地域振興活動事業	355
			473

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	17 資源を活かし、まちを潤す		
目指す方向	食、エネルギー、住まいの地産地消をはじめとして、経済・資源の域内循環の仕組みを確立し、自律的で持続可能な地域社会の形成を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	1世帯1日当たりのごみ排出量 (kg) (3-5再掲)	2.0	1.7	結果	1.94	1.84	1.79	1.72		A
				達成率	20.00%	53.33%	70.00%	93.33%		
2 (1)	木の駅間伐材取扱量 (t)	860	7,000	結果	2,559	3,314	3,722	3,956		C
				達成率	27.67%	39.97%	46.61%	50.42%		
2 (2)	市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合 (%)	56.3	63.0	結果	58.9	54.7	53.8	54.9		E
				達成率	38.81%	0.00%	0.00%	0.00%		
2 (3)	学校給食での地場産物使用率 (%)	20.9	26.0	結果	15.5	18.1	20.6	23.2		C
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	45.10%		
3	年間資源リサイクル率 (%)	61.8	65.0	結果	60.9	61.7	62.3	64.4		A
				達成率	0.00%	0.00%	16.56%	81.25%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 ・地域資源回収拠点の周知やフードバンクの取り組みなどにより、目標水準を達成した。 「2. (1) 木の駅間伐材取扱量」 ・天候不良等の事情により取扱量が減少し、目標値を達成できなかった。 ・新たな取組団体の発足支援を行い、取扱量の増加を目指す。 「2. (2) 市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合」 ・昨年度より増加したものの、目標値を達成できなかった。 ・農家の高齢化による離農により、農作物の作付けが減少傾向にある。 ・新規就農者の確保、営農組合等の新規設立に取り組むとともに、ふうど認証制度に取り組む事業者や発酵での誘客を図り、市内農産物の消費を進める。 「2. (3) 学校給食での地場産物使用率」 ・市内農産物をふんだんに使用した「えないっばい給食」や「エーナ給食の日」の実施、JAを通じた地場農産物納品の協議、実施の取り組みにより増加した。 ・今後も、学校給食で多く使用される農産物の生産に対する支援を検討する。 「3. 年間資源リサイクル率」 ・地域資源回収拠点や、エコプラザの利用が広がってきたことにより、リサイクル率は増加傾向である。 ・今後もリサイクル業者への引き渡し量を増やすことで率を向上させる。

1	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）（3-5再掲）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
ごみ減量化対策事業費	3 Rを推進し、ごみの分別の徹底、資源回収を行い、ごみ処理量の削減と循環型社会の形成を図る。	生ごみを資源として回収する方法を検討しごみの削減を行う。また、常設フードドライブポストの周知を徹底し、寄贈物品の拡大を図る。	14,282
			13,788
環境対策経費	3 Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図る。	雑がみの分別促進。生ごみを資源として回収する方法を検討し生ごみの削減を行う。	57,989
			62,143

2	(1)	木の駅間伐材取扱量（t）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域材利用促進事業費	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用を支援する。	新たな取扱団体の発足支援を行う。	702
			1,875

2	(2)	市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進する。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図る。	ふうど認証制度に取り組む事業者の拡大、発酵のまちづくり事業（発酵食品ソムリエ育成、発酵新商品開発等）を中心としたたべる事業の更なる推進	18,360
			21,699

2	(3)	学校給食での地場産物使用率（％）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進する。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図る。また、高校と連携して新たなメニューを開発する。	えないっぱい給食の継続、農家と給食センターから納入への課題の聞き取り、検討	18,360
			21,699

3	年間資源リサイクル率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
ごみ減量化対策事業費	ごみの分別の徹底、資源回収を行い、ごみ処理量の削減と循環型社会の形成を図る。	拠点回収所の回収品目の追加を検討する。また、廃棄物内の再資源化品目を検討する。	14,282
			13,788

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
森林保全促進事業（自然）	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	・市有林人工林の皆伐・間伐・搬出・植栽 ・森林環境譲与税を活用した森林整備 ・民有林間伐補助 ・作業路開設補助	243,790
			205,595
林業基盤維持管理事業費(産業)	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	32,147
			25,038
林業基盤整備事業（産業）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業 ・林地崩落対策事業	58,869
			71,352

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	18 リニア新幹線開通を活かす		
目指す方向	（仮称）リニア岐阜県駅及び中部総合車両基地が出来る中津川市と隣接する都市としての利点を最大限に活かすため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市公式Facebook市外在住者 フォロワー数（人）	579	1,200	結果	835	917	987	1,022		B
				達成率	41.22%	54.43%	65.70%	71.34%		
1 (2)	新規住宅用地区画数（区画） （14-1再掲）	0	200	結果	21	28	44	52		D
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%	26.00%		
2	企業立地件数（件）	0	3	結果	0	0	2	2		B
				達成率	0.00%	0.00%	66.67%	66.67%		
3	観光消費額（億円）（16-1再掲）	87	100	結果	81	93	115	103		S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%	100.00%		
4	リニアまちづくり基盤整備計画 前期計画事業実施率（％）	0.0	65.0	結果	13.9	24.7	39.3	42.5		B
				達成率	21.38%	38.00%	60.46%	65.38%		

総合評価	評価の内容
D	「1.（1）恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数」 ・昨年度までと比べて、増加傾向である。 ・SNSは多様化しているため、目的に応じたSNSの活用を検討していく。 「1.（2）新規住宅用地区画数」 ・民間分譲住宅地開発支援補助金を活用し、長島町永田地区で8区画の新規住宅用地が整備された。 ・リニアまちづくり基盤整備に基づき、必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。 「2. 企業立地件数」 ・令和5年度に恵那西工業団地が3区画完成し、2社の進出が決定した。 ・残り1区画については、土地の再整備の必要が生じたことから募集を停止し、実績はなかった。 「3. 観光消費額」 ・WRC、岐阜未来遺産の認定、大井ダム完成100周年や観光振興補助事業などにより、目標値を達成できた。 ・引き続き、地域資源を活かした誘客に取り組む。 「4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」 ・野畑野尻線他機能回復道路整備事業では、詳細設計を完了した。 ・用地取得のため、丈量、補償算定や地権者等への面談など、契約の準備を進め、一部の地権者との用地補償契約を締結した。

1	(1)	恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数（人）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	SNS等で定期的な情報発信やPRを行い、定住人口の増加につなげる。	129,930 143,860

1	(2)	新規住宅用地区画数（区画）（14-1再掲）	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	3,658 18,370

2	企業立地件数（件）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
企業誘致推進事業費	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入により、雇用機会と所得、定住人口の増加や若者の定住化を促す。	3区画中の残り1区画についても、企業展へ出展してPRすることで、早期分譲を目指す。	143,229
			126,240

3	観光消費額（億円）（16-1再掲）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・世界ラリー選手権日本大会、ウィメンズラリーの開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	509,104 479,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのりのみのり祭り補助事業、恵那五平餅推進事業補助の実施	53,284 45,592
観光資源活用事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	受け入れ観光整備支援事業、宿泊施設整備支援事業、C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	6,241 7,016
観光担い手育成事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,840 25,942

4	リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
道路整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	関連事業との調整を図りつつ着実に事業を進める。	392,598
			376,110
リニア基盤整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	リニア中央新幹線事業等関連事業との調整を行い、計画的かつ着実に事業を実施する。	292,788
			650,306

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 市民サービスを向上させる		
目指す方向	市民ニーズに応じた窓口サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、行政サービスを継続的・効果的に提供します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）	2.3	5％以下	結果	2.7	2.3	1.9	2.3		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
2 (1)	経常収支比率（％）	84.3	88％以下	結果	81.5	87.4	90.4	90.4		E
				達成率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%		
2 (2)	実質公債費比率（％）	4.3	5％以下	結果	0.3	0.0	1.0	2.1		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		
2 (3)	将来負担比率（％）	-	0％以下	結果	-	-	-	-		S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合」 ・昨年度に引き続き、目標値を達成した。 ・更なるサービス向上のため、コンビニ交付や「書かない窓口」など便利な行政手続きを目指す。

1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
戸籍住民基本台帳事務一般経費	住民基本台帳及び戸籍の適正な管理を行う。市民サービス向上のため、正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を心掛ける。	職員による対応の差が生じないよう、マニュアル整備や職員研修を行う。窓口サービス向上チームにて、窓口サービス向上に向けた新たなサービスを検討する。	83,760 139,714
住民基本台帳ネットワークシステム経費	全地方公共団体共同のシステムを利用し、住民票の広域交付とマイナンバーカードの普及促進を図る。	戸籍謄抄本等のコンビニ交付事業の普及促進、マイナンバーカード管理端末振興事務所等設置事業の実施	46,242 9,666
旅券事務一般経費	旅券の交付申請・発行業務を行う。	オンライン申請の開始に対応した審査業務の技術習得を行う。	2,849 3,230

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 地域コミュニティを守り、活かす		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力（地域自治力）を高め、コミュニティの活性化を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	地域計画の進捗率（％）	90.9	100.0	結果	91.1	91.1	93.3	93.3		D
				達成率	2.20%	2.20%	26.37%	26.37%		
1 (2)	ふるさと納税件数（件）	3,171	15,000	結果	10,826	9,281	12,399	14,297		A
				達成率	64.71%	51.65%	78.01%	94.06%		
2	地域間連携の地域数	10	13	結果	10	10	10	11		D
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%		

総合評価	評価の内容
D	「1.（1）地域計画の進捗率」 ・地域計画に掲げている基本目標に則り、地域のまちづくり活動を順調に実施している。 ・地域自治力の向上のため、地域自らが行う地域の特徴を活かしたまちづくり活動の支援を行う。 「1.（2）ふるさと納税件数」 ・昨年度までと比べて増加傾向であり、目標値の達成に向けて順調に進捗している。 ・目標達成のため、引き続き、登録事業者の増加と商品の充実、魅力発信の強化を図る。 「2. 地域間連携の地域数」 ・13地域のうち、11地域で連携してまちづくり活動を実施している。 ・未連携の2地域でも連携して、広域的にまちづくり活動を実施できるように促す。

1	(1)	地域計画の進捗率 (%)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	地域自治力の向上を目指して、地域自らが地域の特徴を生かしたまちづくりに取り組む。	98,102 103,891

1	(2)	ふるさと納税件数 (件)	R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
ふるさと納税一般経費	地域振興やまちづくりを推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	返礼品の拡充や、魅力が伝わる工夫を進め、恵那市の魅力を発信し、恵那市を応援したくなるような効果的なプロモーションを行う。	312,045 441,637

2	地域間連携の地域数		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	地域自治力の向上を目指して、地域自らが地域の特徴を生かしたまちづくりに取り組む。	98,102
			103,891

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
山村振興地域等活性化事業費（モノ情報）	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	・地域運営支援員設置 ・移動販売車運行支援	14,183 16,946
男女共同参画推進事業（担い手）	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います。また、第3次計画の策定に向けた準備を行います。	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品の設置 ・恵那中央出張所の運営 ・第3次男女共同参画プラン策定事業	4,531 7,410

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	21 まちの担い手が育ち、つながる		
目指す方向	まちづくりに参加する個人や団体を育成し、多様な担い手（地域自治区、個人、団体、企業、学校など）の連携・協力を高めて、地域を担う力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）（回）	9	15	結果	0	0	0	5		E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
2	市民活動団体継続の割合（%）	70.0	75.0	結果	64.7	64.7	73.9	75.9		S
				達成率	0.00%	0.00%	78.20%	100.00%		

総合評価	評価の内容
E	「1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）」 ・ドワンゴ学園の学生は2回、実践女子大学の学生は3回にわたり、恵那市の地域イベントや地域課題の解決に携わった。 ・引き続き、連携協定等を締結している大学との共同事業を模索していく。 「2. 市民活動団体継続の割合」 ・新しくまちづくり活動を始めようとする団体が増加したことにより、目標水準を達成した。 ・補助金終了後も自走するための支援を行い、地域の課題解決に向けての取り組みや、地域自治力の向上を支援する。

1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）（回）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援する。	地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	2,000
			2,033

2	市民活動団体継続の割合（％）		R6決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R7予算
まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援する。	補助金終了後も自走するための支援を行い、地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	2,000
			2,033

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R6決算
事業名	事業内容	主な事業	R7予算
男女共同参画推進事業費	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います。また、第3次計画の策定に向けた準備を行います。	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品の設置 ・恵那中央出張所の運営 ・第3次男女共同参画プラン策定事業	4,351
			7,410
三学のまち推進事業（学びの継続）	三学のまち推進計画に基づき、「市民三学運動」を推進するため、まちづくりと連携した各種事業を展開します。	・三学のまち講座の実施 ・市民三学地域委員会への支援 ・地域学校協働活動の推進	9,776
			10,336
移住・定住推進事業（住みたいまち）	持続可能な地域づくりのため、各種移住・定住事業を推進するとともに、地域での関係人口創出の取り組みを支援します。	・移住コーディネーター設置 ・東京圏からの移住支援事業 ・結婚・婚活の支援事業	113,619
			143,860
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・世界ラリー選手権日本大会の開催 ・モータースポーツ大会やクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、産業振興、青少年育成	509,104
			479,700